

令和3年2月16日



食品ロス削減推進大賞表彰式（オンライン）を開催します

以下のとおり、食品ロス削減推進大賞の表彰式（オンライン）を開催しますので、お知らせします。

1. 開催案内

日 時 令和3年2月22日（月）12:00～13:00（うち、30分程度）

開催形式 WEB配信によるオンライン形式

次 第 祝辞、内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞及び消費者庁長官賞受賞者表彰（4点）ほか

※受賞者の一覧は別紙を御覧ください。

出席者 内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）、消費者庁長官、受賞者

※出席者は、公務の都合上代理となる可能性があります。

2. 視聴について

本表彰式はWEB会議システムを活用し、オンラインで開催いたします。会議の様子については、WEB傍聴から御覧いただけます。なお、通信状況によって、映像の乱れや一時的な停止が発生する可能性があることをあらかじめ御了承ください。

WEB傍聴を希望される場合は、令和3年2月18日（木）17:00までに所属、氏名、メールアドレス、電話番号をメールにて登録ください。

送信先メールアドレス：nofoodloss-contest■caa.go.jp

（※メール送信の際には、■を@に入れ替えてください。）

メールのタイトルは、「表彰式WEB傍聴：所属、お名前」としてください。

※通信設備の都合により、傍聴人数に限りがあるため、各団体1名に限定させていただきます。なお、傍聴人数が上限に達した場合は先着順とします。

※参加の可否は、令和3年2月19日（金）までに、御登録いただきましたメールアドレスに御連絡をいたします。参加いただける方には、併せて開始時間をお知らせいたします。

報道関係の皆様へ

WEB傍聴を希望される場合は、必ず上記のメールアドレス宛てにお申し込みいただきますようお願いいたします。参加申込み締切後にお問合せをいただいた場合、対応できかねることもございますので、御注意ください。

※ メール本文に、報道関係者であることを記載ください。

【問合せ先】

消費者庁 消費者教育推進課 食品ロス削減推進室
担 当：堀部、湯川、星野
電話番号：03-3507-9261(直通)
F A X：03-3507-9259

食品ロス削減推進大賞 受賞者概要

別紙

名前（団体名）	活動の名称	活動の概要
大臣賞		
株式会社 ハローズ	持続可能なフードバンクへの商品提供の仕組み（ハローズモデル）の開発と同業各社及びメーカーへの幅広い普及活動で飛躍的に提供商品を拡大	フードバンクの倉庫に一旦商品を入れて引取り団体に配る従来型の方法を変更して、引取り団体が直接近隣の店舗に引取りに行く「ハローズモデル」を開発。同業各社・メーカーにも幅広くハローズモデルでの提供を呼び掛け賛同いただき提供の拡大につながった。
長官賞		
井出留美	日本初の「食品ロス削減推進法」成立に協力 2008年から13年間継続し多くの「日本初」を生んできた食品ロスのエバンジェリスト（伝道師）としての広報・啓発活動	講演、出版、メディア出演などを通し、食品ロス問題の重要性と具体的な削減法について、省庁・自治体・企業・小中高校や大学など様々なステークホルダーに対し啓発を継続。
株式会社クラdash	日本初・最大級の社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」	賞味期限切迫、納品期限切れ（1/3ルール）、季節商品など様々な理由で販路を失った廃棄対象商品を、インターネットを活用して消費者ニーズとマッチングさせることで、廃棄物（食品ロスなど）の発生を大幅に削減し、発生抑制を施す仕組みを構築。
チーム「それいいね!!」	タイトル：「食べてほしーる。」 キャッチコピー：賞味期限、短い方買ったが良 いっちゃんない？	食品スーパーでの食品ロス問題に直面し、高校生と大学生でアイデアを出して、スーパーでの賞味期限切れ商品の廃棄を無くすために「食べてほしーる。」を考案。
食品ロス削減推進大賞審査委員会委員長賞		
株式会社静鉄ストア	食を通じていのちをつなげる、未来へのかけはし	地域のNPO法人が運営する取組への参加や、市と協働した啓発の実施、季節商品の予約販売の推進を行う。食料品を販売するスーパーマーケットとして食品ロス問題を事業課題と認識し、食品ロスの発生抑制、再生利用に取り組むことはもちろん、食品ロス削減に向けた啓発活動に力を入れる。
株式会社ダイエー・豊中市・社会福祉法人豊中市社会福祉協議会	官民一体となった【市内完結型】のフードドライブ活動	官民一体となった市内完結型のフードドライブ活動を実施。
滝沢 秀一	食べ物にリスペクトを！	清掃員の仕事を通じ、ごみは生活の縮図だということに気付き、とりわけ深刻な問題は食品ロスであると、SNSや講演会で訴え。清掃員と芸人という二つの職業を持つことでしかできない発信を現場からし続けている。
バリュードライバーズ株式会社	世界に「もったいない」を広げたい、食品ロス削減を推進するフードシェアリングサービス「tabeloop（たべるーぷ）」	「もったいないが世界を救う」をキャッチコピーに、食品ロス削減を推進するためのECプラットフォーム「tabeloop」の運営など様々な取組を進めることで、食品ロスの課題解決を目指している。
福井県連合婦人会	「おいしいふくい食べきり運動」啓発活動 ～地域と共に食の大切さを学ぶ～	会員の中から、事業の推進の核となる推進員を養成し、食品ロスに関する知識を更に深める学習会を開催。食品ロスの実態調査をモデル的に実施するほか、積極的に地域と関わり、食べきり運動の周知なども実施。